

議会だより

吉富町



No.57

5 .2021

フォーユー会館前つつじ



デマンドタクシー出発式



吉富駅前花壇

CONTENTS

定例議会報告	2	町政を問う(一般質問)	14
臨時議会報告	6	全国町村議会議長会表彰	16
議案審議結果表	7	吉富町議員研修報告	16
常任委員会経過	7		



第1回定例議会報告

令和3年第1回定例町議会は、3月1日から19日までの19日間開催されました。

令和3年度一般会計予算 33億3千万円！！ 対前年比 ▲7.1%の予算が可決！！

令和3年度新規事業



今年度注目の新規事業

<主な討論内容>

反対

岸本議員：住民目線に立ち、コロナ禍の中にあって住民の命、暮らしを守ろうとする姿勢が見える予算と言える。しかし、自衛隊関連予算、学力テストに反対。けやき道路のイルミネーション化は再考を求める。職員から駐車場料金を徴収する方針に反対。現町政と政策協定を結んでおらず、評価すべき点を申し上げ反対する。

太田議員：かわまちづくり事業計画作成業務委託料1,353万円計上されていますが山国川河川敷は、梅雨時や台風等大雨をもたらす天候によっては、河川敷は水没し、流木、石、砂、など沢山のゴミが溜まってしまい、復旧に税金を投入することに反対します。

賛成

矢岡議員：国の決定に準ずることは、自然なことだというのが、大方のコモンセンスであろう。また、私の提言や政策が随所に反映されています。

向野議員：防犯カメラ事業は、町民が安心して暮らせる取組みだと思います。デマンドタクシー運行は、交通弱者の移動手段の確保、また奨学金返還支援事業は、現在、コロナ禍において、若者の就業意識の変化に伴う定住移住の選択肢の一つと考えられ、今後の展開を大いに期待しまして賛成意見とします。

中家議員：社会資本整備総合交付金等を活用し、デマンドタクシー運行事業、給食費助成事業の拡充、奨学金返還支援事業、防犯対策事業、新型コロナウイルス感染症対策事業、漁港施設保全事業、海岸抜根工事等が予算計上されている点を評価し賛成します。

山本議員：新型コロナ禍で補正予算が18回も出るほど異常な年であった。新年度の都市計画基礎調査事業は、基礎資料とするだけでなく、見直しへ繋がるように進めなければ意味がない。予算全体で委託事業が多いが、各課で委託を考える際には、町が作った会社の利用を優先して考えて頂き、新年度を進めてほしい。

梅津議員：まだまだ新型コロナの収束が見えない現状下においては、町も議会も心一つにしなければならぬと考え、令和3年度吉富町一般会計予算に賛成します。

予

算



令和3年度予算（特別会計・企業会計）について

会計区分	当初予算額	前年度予算額との比較	前年度対比
国民健康保険特別会計予算	8億2,416万7千円	2,871万4千円	3.6%の増
後期高齢者医療特別会計予算	1億1,568万円	300万8千円	2.7%の増
奨学金特別会計予算	3,376万5千円	883万3千円	35.4%の増
水道事業会計予算	(収益的収入) 1億4,959万7千円 (収益的支出) 1億3,607万4千円 (資本的収入) 8,759万8千円 (資本的支出) 1億3,908万7千円	/	
下水道事業会計予算	(収益的収入) 2億7,869万5千円 (収益的支出) 2億5,913万5千円 (資本的収入) 3億6,890万3千円 (資本的支出) 4億7,493万円		

<主な討論内容>（国民健康保険特別会計予算）

反対

岸本議員：国保税には平等割、均等割という制度的問題がある。子育て支援にも逆行する。世論に押され国は令和4年度から未就学児均等割の2分の1を助成するがその財源に、後期高齢者の窓口負担増を充てるとのこと。国民の中に分断を持ち込む卑劣なやり方だ。国の施策に反対。町に、一層の努力を求め反対する。

賛成

矢岡議員：条例は法を越えられない。これは真実です。

<主な討論内容>（後期高齢者医療特別会計予算）

反対

岸本議員：75歳で区切り国民を分断する本制度そのものに反対である。国は高齢者の窓口負担を2倍にすることを計画している。コロナ禍の中、感染すれば重症化し、命も落としかねない高齢者に対し、受診の抑制を予想できるこのような施策は許せない。抗議の意思も示し本予算案へ反対する。

賛成

矢岡議員：条例は法を越えられない。これは現実です。

<主な討論内容>（奨学金特別会計予算）

※賛成討論 向野議員、横川議員

<主な討論内容>（水道事業会計予算）

反対

岸本議員：生命の維持に絶対必要な水に消費税をかけている。さらに飲み水であるにもかかわらず、軽減税率の対象にすらしていない。反対する。

賛成

向野議員：今年の初め、九州北部を襲った大寒波により、近隣において断水が数日続き市民生活にも支障をきたしました。しかし、本町は職員の事前の準備や適切な判断により、最悪の事態にはなりません。今後も町民への安心・安全な水道事業の推進に努めていただきたいと思います。山本議員：令和2年度は新型コロナ禍の中、真夏の暑さのもと、マスクを付けて災害復旧や水道管破裂に職員が取り組んで頂いた。水は生命の根幹である。今後も住民のために水の安定供給をお願いします。矢岡議員：条例は法を越えられず、地方自治体での法問答は空虚であろうというのが大方のcommonsenseであろう、と賛成討論といたします。

（下水道事業会計予算）

※討論なし

予

算

第1回定例議会報告

予算

令和2年度吉富町一般会計補正予算(第16号)について

予算の減額 8,309万2千円
 予算総額 47億4,384万円



歳入の主なもの

ふるさと吉富まちづくり応援基金費 550万円
 介護給付費・訓練等給付費事業費 ▲1,856万4千円
 ため池耐震診断業務委託料 ▲1,600万円
 町営幸子団地住戸改善等改修工事費 ▲3,700万円

※賛成討論 山本議員、中家議員

令和2年度吉富町一般会計補正予算(第17号)について

予算の増額 493万5千円
 予算総額 47億4,877万5千円



歳入の主なもの

県知事選挙委託金 492万7千円

歳出の主なもの

県知事選挙費 493万5千円

※討論なし

令和2年度吉富町一般会計補正予算(第18号)について

予算の増額 1,188万円
 予算総額 47億6,065万5千円



歳入の主なもの

国庫支出金 188万円
 ふるさと吉富まちづくり応援寄附金 1,000万円

歳出の主なもの

ふるさと吉富まちづくり応援基金積立金 550万円
 企業版ふるさと納税包括業務委託料 450万円
 新型コロナワクチン接種記録システム改修業務 100万円
 ワクチン保管庫警備保障業務 57万1千円

※賛成討論 山本議員

令和2年度吉富町国民健康保険特別会計補正予算(第8号)について

歳入歳出予算の減額 954万1千円
 歳入歳出予算の総額 8億1,046万円



※討論なし

令和2年度吉富町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)について

歳入歳出予算の減額 11万5千円
 歳入歳出予算の総額 1億1,320万4千円



※討論なし

令和2年度吉富町奨学金特別会計補正予算(第1号)について

歳入歳出予算の減額 54万8千円
 歳入歳出予算の総額 2,548万円



※賛成討論 山本議員

予

令和2年度吉富町水道事業会計補正予算(第6号)について

補正予算の主なもの

収益的収入	564万4千円増額
収益的支出	257万3千円減額
資本的収入	2,880万円減額
資本的支出	2,533万円減額

※討論なし



算

令和2年度吉富町下水道事業会計補正予算(第6号)について

補正予算の主なもの

収益的収入	1,029万2千円減額
収益的支出	965万7千円減額
資本的収入	449万2千円減額
資本的支出	788万円減額

※討論なし



案

吉富町公益的法人等への職員の派遣等に関する条例の制定について

<主な討論内容>

反対

岸本議員：委託によって本来、町が責任を負うべき包括支援センターの業務に対する責任が曖昧になると考え、それを前提とした本条例案に反対する。

賛成

山本議員：行政の最大使命である福祉サービス部門を専門性が高い団体へ移管して行政サービスの向上を図る有効な手段であると常々問うてきた。指摘したように、サービス部門を委託するものであり、町の責任を委任するものであってはいけぬ。その上で住民サービス向上のため有効に行ってほしいと切望します。

矢岡議員：この派遣の議案は、ユニバーサルデザインへ大きく繋がるきっかけになると賛成いたします。



例

一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について

<主な討論内容>

反対

岸本議員：全体を統括する役割は必要だ。しかし改正案は、どの課長が兼務するか決まっておらず、実際にイメージ出来づらく無理がある。将来に渡って影響を与える重要な改正でもあり、より慎重にやるべきと考え反対する。

賛成

山本議員：将来的な禍根など起きないように十分注意していただき縦割り行政の解消が行え、そのことが住民サービスの向上につながることを信じて賛成とします。

矢岡議員：これによりガバナンス、つまり内部統制の発展というものに寄与、期待できると申し上げ賛成討論と致します。



地域経済牽引事業の促進による地域の成長発展の基盤強化に関する法律に基づく固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例の制定について

※討論なし



吉富町国民健康保険特別会計に属する保険給付費支払準備基金の設置、管理及び処分に関する条例の一部を改正する条例の制定について

※討論なし



ふるさと吉富まちづくり応援寄附条例の一部を改正する条例の制定について

※賛成討論 山本議員



第1回定例議会報告

条 例	吉富町重度障害者医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例の制定について ※討論なし	可決
	吉富町国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について ※討論なし	可決
そ の 他	人事擁護委員候補者の推薦について ※討論なし	適任
	工事請負契約締結についての議決内容の一部変更について ※賛成討論 山本議員	可決
	連携中枢都市圏北九州都市圏域の形成に係る北九州市との連携協約の締結に関する協議について ※賛成討論 横川議員、岸本議員、梅津議員	可決
	福岡県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の増加及び福岡県市町村職員退職手当組合規約の変更について ※討論なし	可決
	吉富漁村センターに係る指定管理者の指定について ※討論なし	可決

第1回臨時議会報告

令和3年第1回臨時町議会が、2月18日開催されました。

予 算	専決処分の承認を求めることについて(令和2年度吉富町一般会計補正予算(第14号)について)	承認
	<p>新型コロナウイルスワクチン接種が急ピッチで進む中、本町においても、接種に向け、既存の電算システムの改修、接種クーポン券の印刷を早急に行うにあたり、その費用を確保するため、一般会計予算に補正予算の必要が生じましたが、議会を招集する時間的余裕がなく、令和3年1月27日付で、292万8千円の増額補正予算を専決処分したので、法の定めるところにより議会に報告し、承認を求めるもの。 ※討論なし</p>	
算	令和2年度吉富町一般会計補正予算(第15号)について	可決
	歳入歳出予算の追加	5,324万7千円
	歳入歳出予算の総額	48億2,693万2千円
	歳入の主なもの	
	国庫支出金	5,324万7千円
	歳出の主なもの	
	新型コロナウイルスワクチン接種委託料	2,892万1千円
新型コロナウイルスワクチン接種業務委託料	1,520万4千円	
クーポン券発送郵送料	176万4千円	
	※賛成討論 山本議員、梅津議員	

質疑 角畑委員

下水道に異物が流されポンプがつまり故障した事例が発生していますが、対策は何かありますか。

答弁 奥家上下水道課長

今まで過去にあったものは、軍手、ビニールタオル（お風呂で体を洗うタオル）、大人用のおむつ、そして、布巾とかタオル、こういったものが年間で8回ありました。そのたびに、ポンプを外し、異物を取り除いていました。対策としては、検討をしております。

質疑 是石委員

下水道ポンプ等の故障により流せなくなった場合、他の系列に通すことはできますか。

答弁 奥家上下水道課長

下水道は、それぞれで流れていく系列が決まっていますので、系列を変えて、違う系列の中に汚水を流し込むことは、非常に難しいと思います。

質疑 是石委員

下水道に異物等を流がさないように、住民に周知等は行っていますか。

答弁 奥家上下水道課長

非常に大事なことです。広報等でお知らせをしていきます。

※令和3年度吉富町国民健康保険特別会計予算について（可決）

質疑 岸本委員

国民健康保険対象者数、世帯数、18歳以下の人数、短期保険証発行者数、資格証明証発行者数を教えてください。

答弁 守口福祉保険課長

世帯数は901世帯、人数は1,417人、18歳以下が119人、短期保険証の発行が21世帯32人、資格証明書の発行が1世帯2人です。

質疑 岸本委員

保険給付費の一般被保険者療養給付費は人員が減ったにもかかわらず、上っているがどんな理由ですか。

答弁 守口福祉保険課長

1人当たりの医療費が上がっているということです。

意見 岸本委員

国民健康保険制度には、平等割、均等割があるなど制度的問題がある。国は令和4年度から未就学児均等割2分の1助成を予定している。その財源は高齢者への負担増を充てるとしている。主に国の施策に反対。町に対しては均等割減免の先行、一般会計からの繰り入れなど一層の努力を求めて反対の意見とします。

※令和3年度吉富町後期高齢者医療特別会計予算について（可決）

質疑 岸本委員

75歳以上の人数と74歳以下の人数、特別徴収と普通徴収の人数をそれぞれ教えてください。

答弁 守口福祉保険課長

全体で1,113人。そのうち75歳未満が28人、75歳以上は1,085人です。特別徴収は65%で723人、普通徴収が35%で390人です。

意見 岸本委員

この制度が始まった時からずっと反対しています。年齢で国民を分断する理由がわかりません。国はコロナ禍の中、高齢者の窓口負担を2倍にする計画している。病院に行く控えれば重症化して死ぬかもしれないという状況の下で怒りが大きい。制度そしてこのやり方に対して反対です。

※令和3年度吉富町水道事業会計予算について（可決）

質疑 岸本委員

検針業務は1人という体制でいいのですか。

答弁 奥家上下水道課長

町の規模（メーターの数）的に、現在1人の検針員で十分に回れています。1人増やすことによる業務量の減少は収入の減になりますので、今は現体制で続行し、無理な状況が出た場合は検討します。

質疑 岸本委員

水の供給について気候変動に対応した策を考えていますか。

答弁 奥家上下水道課長

吉富町の水道水源は幸子浄水場の自己水源と京築地区水道企業団からの受水と大きな2つの水源と別府の自己水源があります。二重の水源をもっていることから、日々、安定した供給ができています。

質疑 太田委員

資本的支出の量水器購入費は何個分ですか。

答弁 奥家上下水道課長

13ミリが30個必要となります。

質疑 太田委員

量水器は、国から何年経過したら取り替えなさいという指示があるのですか。

答弁 奥家上下水道課長

これは、国のほうからというよりも、計量法という法律にてメーターの種類により有効期限、その使用期限が定められております。水道メーターは8年と決められております。

質疑 是石委員

水道事業全体について将来の計画等があれば教えてください。

答弁 奥家上下水道課長

現在使用している施設の中には、簡易水道としてスタートした時の古い設備が共存しています。現在、幸子浄水場から新配水塔に直接送水が可能かどうか、維持管理費、ランニングコストがかからないような施設への改良が可能か検討しており、令和3年度以降には具体的な設計等、費用等を算出しまして、将来の吉富町の水道施設をスマートな形にして安定した給水がで

委員会経過

(多数の質疑(答弁)、意見から抜粋)

福祉産業建設常任委員会経過 つづき

きることを目指しています。

意見 岸本委員

水に消費税を掛け、飲み水としての水を軽減税率の対象にしておりません。国の方針だそうです。このことに対して反対なので反対します。

※令和3年度吉富町下水道事業会計予算について(可決)

質疑 是石委員

下水道へのつなぎ込み促進のために町独自の補助メニューがありますが、その効果はどうですか。

答弁 奥家上下水道課長

補助金として「吉富町水洗便所等改造助成金」は1年以内につなぎ込めば4万円というものや、「吉富町排水設備工事配管延長助成金」は排水設備の延長が30mを超える場合は、その超えた部分に9,000円/mを助成します。「吉富町浄化槽切替え接続費補助金」は浄化槽から下水道に切り替える際に、該当者には33万2,000円を上限に補助します。下水道法では、下水道が整備されてから3年以内に接続しなければならないとされており、接続率を上げて料金を納めていただくことが唯一の収入の手段ですので、補助金制度は接続促進に役立っております。

質疑 太田委員

下水道への接続率が上がってきているということですが、補助金制度があるから上がっているのか、職員の意識が上ってセールストークがうまくなったのか、具体的にわかれば教えてもらいたい。

答弁 奥家上下水道課長

助成金があるということで、つないでいただいているというのも事実かと思えます。こういった制度が準備されている間に接続率を上げるということに尽力をしています。

質疑 是石委員

受益者負担金を未払いの方は、全体の何割ぐらいですか。

答弁 奥家上下水道課長

1戸当たり14万3,000円です。現在の納付率は約98%です。その他、分納などでも納めていただいています。

質疑 太田委員

合併浄化槽の補助金をもらって設置した方は、その後、下水道につなぎ込んで、浄化槽を撤去する時は補

助金は出ない。補助金制度を利用できなくて合併浄化槽を設置した方は、その後、下水道につなぎ込んで浄化槽を撤去する時は補助金が出るという考え方でいいのですか。

答弁 奥家上下水道課長

下水道の工事は、下水道認可区域で行われます。認可区域でも、まだ下水道が未整備の場合には浄化槽を設置することになりますが、浄化槽設置補助金は交付されません。こちらの方が下水道に接続し浄化槽を処分する場合は、33万2,000円を上限として助成を行うという制度です。

質疑 梅津委員長

受益者負担金は納付しているが、下水道に接続をしていない方はどういう理由で接続していないと捉えていますか。

答弁 奥家上下水道課長

すでに高齢であることや水洗化には非常にお金もかかるなど、水洗化になかなか踏み切れないといったことが理由の1つではなかろうかと思えます。

答弁 花畑町長

下水道事業は、ここまで進捗してきた以上は、しっかりと完成させなくてはいけないと考えています。促進のための補助金制度は財政を考えると、これが精いっぱいなのでしょう。ご指摘のように、合併浄化槽のことも考慮しながら下水道本管から遠く離れた数軒は合併浄化槽で整備してもいいのではないかと思います。

質疑 梅津委員長

令和3年度予算に記載されている工事が完了した場合、全体の何パーセントが完成しますか。

答弁 奥家上下水道課長

令和3年度の事業が全て完了しますと67.4%が整備されたということになります。

質疑 梅津委員長

全体の工事が完了するのは、何年後ですか。

答弁 奥家上下水道課長

令和17年度を目標として見据えておりますが、この計画面積というのは後で変更というものが可能です。少しでも早く皆さんが水洗化できるようなところを、しっかり検討をして、議員の皆様にも相談も申し上げ、報告ができるようにと思っています。

のか。

答弁 瀬口総務財政課長

5,000万円以上のものについては、議会の議決を要する条例の中で、財産の取得と請負に関しては規定がありますが、これは委託という業務になりますので、議会の議決は必要がないことになります。

質疑 山本委員

軽自動車税の環境性能割が下がる理由はどうか。

次ページ上段に続く

予算決算委員会経過

(太田委員長)

3/15 開催

※令和2年度吉富町一般会計補正予算(第16号)について(可決)

質疑 山本委員

(債務負担行為の)一般廃棄物収集運搬業務事業は、合計金額が7千万円になるが、議会の同意はいら

答 弁 小原税務課長

軽自動車の取得に対する税ですが、経済の先行き不透明感による買い控えが見られ、収入見込み額を40万円、差引き、59万9,000円の減額補正を行います。

質 疑 中家委員

吉富駅前駐車場使用料、550万減額されていますが、その説明をお願いします。

答 弁 軍神地域振興課長

100円から300円に料金改定され、利用は1日平均85台から32台になり、前年度より若干収入が上回る見込みです。

質 疑 中家委員

吉富駅前駐車場使用料を1日200円にするという案はなかったのか？

答 弁 軍神地域振興課長

近郊と比べても適切な料金であり、今後また検討していきます。

質 疑 梅津委員

民生費補助金の運転免許自主返納等支援事業補助金が計上されていますが、何人の方が返納されましたか。

答 弁 守口福祉保険課長

今現在21件返納実績があります。

質 疑 山本委員

会計年度任用職員の単価の基準と近隣市町村と比べてどうなのか。

答 弁 瀬口総務財政課長

今年度の制度改正に伴いまして、職員の一般職の給料表に照らし合わせたところでの単価を決めております。平均的な事務職でいいますと、差があるような金額ではないと思っています。

質 疑 向野委員

まち・ひと・しごと創生事業費の新婚家庭新生活応援補助金が減額されていますが、件数を教えてください。

答 弁 軍神地域振興課長

件数につきましては、現在74件を見込んでおります。

質 疑 山本委員

児童福祉総務費の委託料で保育料の減額がありますが、コロナによる影響があるのですか。

答 弁 石丸子育て健康課長

今回コロナによる減額がございます。

質 疑 中家委員

国の持続化給付金、県の持続化緊急支援金に次ぐ、町独自の事業者応援給付金だったわけですが、実績と今回も町独自の一時支援金をお考えか？

答 弁 軍神地域振興課長

6件の申請があり、一時支援金は今後検討していきます。

質 疑 山本委員

大雨でフォーユー会館ステージ下が冠水して、施工業者とはどういう話になりましたか。

答 弁 別府教務課長

昨年6月の浸水は、予想以上の降雨により、雨水の処理が間に合わなかった。令和3年度の工事でホール内に新たに浸水しないような対応と、排水ポンプの改造を予定しています。

※令和3年度吉富町一般会計予算について（可決）

質 疑 山本委員

令和3年度予算の編成方針を教えてください。

答 弁 瀬口総務財政課長

このコロナ禍に対する今後の生活、住民生活の支援もやっていながら、総合計画等に掲げたものは、実施すべき時期に実施をしていくところが基本的だと考えております。それと、当然節約しながら、投入するところに予算を投入できるように、全てをゼロベースで見直した形で、計上してくるよう編成方針を立てております。

質 疑 中家委員

町民税と法人税がコロナの影響で下がると予想しての予算組みだと思うが、算出根拠をお願いします。

答 弁 小原税務課長

個人町民税は4.2%、法人税は21%の減額を見込んでます。国が見込んだ、コロナの影響による減収を参考にし、一部本町独自の積み上げをしています。

質 疑 山本委員

町税の固定資産税が減収になる理由を教えてください。

答 弁 小原税務課長

令和3年度は3年に1回行われる評価替えの年で約900万の減になっています。

質 疑 中家委員

コロナの影響を受けた企業もしくは個人で、固定資産税が免除される影響はありますか。

答 弁 小原税務課長

令和3年度1年限りの減免ですが、当初予算には反映していません。今後、補正対応を考えていますが、減免額に対しては全額、国の減収補填が充てられます。

質 疑 向野委員

町立保育園の保育料が減額されて、他の保育園の保育料が増えている理由がわかれば教えてください。

答 弁 石丸子育て健康課長

令和元年の10月から3歳児以上が無料化になった関係で園児の定数自体は変わっていませんが、6名の園児が減ることにより減額になります。

質 疑 角畑委員

浄化槽設置整備事業補助金は何件分ですか。

答 弁 奥家上下水道課長

令和3年度におきまして、10基を予定をしております。

質 疑 岸本委員

政策推進アドバイザーの令和2年度の実績がわかれば

予算決算委員会経過 つづき
ています。

質疑 向野委員

今後本町で取り組もうとするゴミの減量化については、町民にどのように周知していきますか。

答 弁 永野住民課長

生活ごみの中からリサイクル率を上げる方法も有効な手段で、今後も住民の皆様へ御協力を頂き、広報誌などを通じて、啓発は続けていきたいと思っています。

質疑 向野委員

佐井川橋改修工事は今年度と来年度を1つにすれば経費の削減になるのでは。

答 弁 赤尾建設課長

事業費が大きいほど、経費率は少なくなりますが、補助金が単年度補助になり毎年補助率が変わります。補助金額つきまして、財政力指数によって、補助率が変わりますので、どうしても一括で発注ができないという制度上の問題もあります。

質疑 山本委員

町内で危険なブロック塀の確認は毎年行っていますか。

答 弁 赤尾建設課長

令和元年度については把握しております。今までは通学路の分についての危険ブロックでしたが、災害上、避難路としてより綿密にブロックの調査が必要と思っております。

質疑 山本委員

都市計画の見直しをする予定はないですか。

答 弁 未来まちづくり課長

見直しの予定はありません。

質疑 岸本委員

移転補償費は、1件当たりいくらかで一律ですか。支払いは移転前ですか。移転後ですか。

答 弁 守口福祉保険課長

一律、1件当たりいくらかで計算、事前にお支払いしたい。

質疑 岸本委員

小中学校のいじめの状況を教えてください。

答 弁 別府教務課長

学校の中で解決できるものについては数件あります。

質疑 梅津委員

給食費の助成は3分の1から2分の1への増額提案ですが、このことについて町民からの声が町に届いてますか。

答 弁 別府教務課長

3分の1補助で大変助かっているという声を聞いています。

質疑 岸本委員

教育費、学校管理費、需用費の消耗品費の中に学力テストの予算は計上されていますか。

答 弁 別府教務課長

計上しています。

質疑 岸本委員

デマンドタクシー運行事業は、町内での運行ですが、

町外に運行事業を伸ばすことは可能ですか。

答 弁 永野住民課長

運輸局の認可が下りるのは可能だと思う。今後、検討をしていければと思っています。

質疑 横川委員

かわまちづくり事業で山国川河川敷が越水した場合、施設の災害復旧の町と国交省の役割分担と費用負担を説明してください。

答 弁 和才未来まちづくり課長

まだお互いの具体的な施設計画書がありませんので、計画書がそろったら具体的な管理協定を結ぶ予定にしています。

質疑 中家委員

ふるさと納税、企業版ふるさと納税での進捗状況をお願いします。

答 弁 花畑町長

ふるさと納税で約2,000万円の寄附をいただいております。企業版ふるさと納税として、1,000万円の寄附の御連絡もいただいているところです。

意見 岸本委員

住民目線に立った。住民の命、暮らしを守ろうとする姿勢が見える予算との感想を持った。しかし、自衛隊関連予算、学力テスト、職員から駐車料金を徴収する方針には反対。けやき通りのイルミネーションは再考を求める。以上評価する点も申しあげ、反対する。

意見 矢岡委員

国の決定に準ずることは、自然なことだろうというのが、大方のコモンセンスであろうと述べ賛成の意見とします。また、私が昨年度質問させていただいた漁港海岸の不法投棄の解消に繋がる木を抜く事業、地域おこし協力隊、デマンドタクシーなど厳しい時節柄、計上されています。

意見 山本委員

新型コロナ禍で厳しい財政状況の中、イルミネーション事業や、町民が元気づくようなものが新規事業で入っていますが、町は委託が多いので、なるべく町内でお金が巡回する方向を検討してほしいと願う賛成とします。

意見 向野委員

安心安全みまもりカメラ事業は、町民が安心して暮せる取組みだと思います。デマンドタクシー運行は、交通弱者の移動手段の確保、また奨学金返還支援事業は、現在、コロナ禍の中、若者の就業意識の変化に伴う定住移住の選択肢の一つと考えられ、今後の展開を期待して賛成意見とします。

意見 是石委員

高齢者支援に対する予算が含まれています。さらに驚くべきは、奨学金返還支援事業です。町の奨学金だけではなく、他の奨学金を返還されている利用者に寄り添った事業で非常に大英断と評価します。以上、賛成します。



岸本加代子 議員

新型コロナウイルス感染症対策について

問 この感染症の特徴は無症状である場合が少なくないことで、市中感染を広げる要因でもある。ワクチンの効果は感染しても発症しにくい重症化しにくいというもので、検査を同時に拡充してこそ終息へ向

かう。現在、国県含めてどのような補助があるのか。

答 石丸子育て健康課長
感染症の症状のある方、濃厚接触者の検査費用は無償であります。

問 無症状感染者が多い中、それでは終息につながらない。全国では、自治体独自の検査、補助をしている。費用は、国も行政検査に補助すると聞いている。本町でもやるべきではないか。

答 石丸子育て健康課長
県も独自検査をやっており充実している。特別交付金の対象になるなら考えていかねばならないが、今は検査への補助は考えていません。

問 飲食業以外の業者への感染予防の直接的補助は現在、国県含めてあるのか。

答 軍神地域振興課長
県の経営革新実行支援補助金（上限50万円、補助率4分の3）があるが、新商品新技術の開発という県知事の経営革新の認定を受ける必要があり、現状では敷居が高い。

問 町独自の補助はできないか。

答 軍神地域振興課長
地方創生臨時交付金を使って、近隣の状況も鑑み必要な時に必要な措置を検討したい。

問 国は自治体が感染者や疑わしい加入者に傷病手当金を支給する場合、全額を補助する特例を措置している。しかし、対象は給料受給者で事業主は入っていない。安心して療養できるよう、独自に事業主を加えている自治体もある。本町でも加えるべきではないか。

答 守口福祉保険課長
傷病手当金は所得保障という側面があり、事業主については応援給付金で支援したい。対象に加えるのは今のところ考えていない。

国民健康保険税の子どもたちの均等割の減免について

問 国保には協会健保にはない平等割均等割があり、これは制度的欠陥である。子どもの誕生と同時に税が上り子育て支援にも逆行している。こうした中、国は令和4年度から未就学児の均等割の減免への補助を打ち出している。本町ではコロナ禍の支援として190万円を負担し18歳以下（年度末）の均等割を免除した。次年度続行は可能と考えるがどうか。

答 守口福祉保険課長
財政に余裕があるわけではない。立て直した後、検討する課題と考えている。

問 令和4年度からの未就学児の5割軽減の先行しての実施、あるいは小学校、中学校と区切った実施はできないか。

答 守口福祉保険課長
財政が許せば、実施すべきは実施したい。



山本 定生 議員

新型コロナワクチンの接種について

問 新型コロナは高齢者や持病を持つ方の重症化や死亡リスクがすごく高く、ワクチン接種による有効性は高いと考えられる。ワクチン接種の予定、段取りについて。

答 石丸子育て健康課長
現時点では医療従事者から開始しています。次に5月上旬から、65歳以上の高齢者の方、3番目に高齢者以外で基礎疾患を有する方や、高齢者施設等で従事されている方、最後にそれ以外の16歳以上の方と、国から示されております。16歳未満の方は、接種の範囲に入いません。

問 個人の費用負担。それ以外で町が持ち出さないといけない財政負担とかがあるのか。

答 石丸子育て健康課長
個人負担はありません。全額が国の補助となり、町の負担もありません。

問 接種場所までの各自の移動方法。どういう方法を取るのか。

答 石丸子育て健康課長
クーポンを発送しての予約制となっています、基本的には個人の方で来ていただくと考えてます。

問 巡回バスとデマンドタクシー、密の感染予防は指導はされるのか。

答 石丸子育て健康課長
当然、指導はしなければならないと考えてます。

問 例えば、住民票は東京や福岡などにあるけど、帰ってきている方。吉富町に住民登録されていない方でも、受けることができるのか。

答 石丸子育て健康課長
対象外の方の要望に対しては、対象外者の状況を判断した上、適切に対応を行っていきたくて考えております。帰ってきて接種を受けたい場合も、クーポン等があれば可能と考えてます。

意 安心と安全、安全は客観的な基準や保証ができる状態であるのに対して、安心とは人々の主観的な感情や信頼の感覚である。この意味でも、行政の信用と信頼は不可欠である。どうか、住民の皆さんが安心して任せられる、信頼される町であるように願います。



矢岡 匡 議員

新教育長へ教育（発育）を問う

問 教育において思い描く方針や目あてなりをお聞きしたい。

答 江崎教育長
一つ目は、「教育は愛であります」子どもの尊厳を最大限に認め、慈しむ愛。二つ目は

「美しいものをみて心を動かす感性を育む」ことを大事にしている、真・善・美の感性を育むことが極めて重要であると考えています。

問 教育現場での国旗・国歌の指導についての認識を伺います。

答 江崎教育長
我が国の国旗・国歌の意義への理解、そして諸外国の国旗・国歌も同様に尊重する態度を育てるために、学習指導要領に基づき行われ、今日の教育現場において、しっかり指導がなされていて定着していると認識しております。

問 学校と地域の在り方、CS（学校運営協議会）の方向性について

答 江崎教育長
地域ぐるみで子どもたちを育む「地域と共にある学校」への転換が求められ、小学校では、一日先生など協力をいただいております。今後も、CSが推進役となり、地域に発信して、活動が広がっていくよう、支援してまいります。



横川 清一 議員

令和の新規事業の総括について

問 コミュニティバス運行事業案の経過報告と課題について説明を求めます。

答 永野住民課長
この事業では4か所の停留所で月平均50人ほどの利用となっています。また、65歳以上

の高齢者割引チケットは、2月末で31冊の販売となっております。利用者はコロナウイルス等の影響で前年度より減少していますが、4月1日より町内巡回バスルートの見直し、築上東部乗合タクシーとの乗り継ぎを考慮した体制としております。新事業のデマンドタクシーは、コミュニティバスの停留所などを目的地に設定して、利用の向上を図っております。

特別職の報酬等の条例改正について

問 特別職の報酬等の条例改正のプロセスを説明して下さい。

答 瀬口総務財政課長
議員の報酬、町長、副町長、教育長の給料は、特

行政運営について

問 この2年間の行政運営における成果なりを上げ、示していただけますか。

答 和才未来まちづくり課長
大まかに挙げると、内政面で役場内の連携強化と施策のスピード化。令和2年4月の機構改革。町民方への情報発信の充実。財政面では、返礼品を活用したふるさと納税の開始。議会との関係性についても大きく改善が図られていると考えています。他にも近隣市町との連携の推進など多数ございます。

問 ここで確認し、折り返しの2年へ向けて早急に取り組むべき課題は。

答 和才未来まちづくり課長
取り組むべき課題は山積みで、財源の確保が最重要です。遊休町有地の活用や海岸や水辺を活かした新しい取組みも検討中です。

防災の中でも浸水防止策の一つである田んぼダムについて

問 田んぼダム事業は、防災の中でも浸水被害の軽減に向けて、小さい町ならではの。そこで、本町での田んぼダムの適合性への展望への見解はいかがでしょう。

答 和才未来まちづくり課長
国土交通省主催の山国川水系流域治水協議会にて、本町の今後の取組みとしてこの田んぼダムを取り上げるところ。農家の方々の協力を得て広げていきたい。補助制度も含め今後、関係部署と連携し推進していきたい。

別職報酬等審議会の意見を聞いて、改正条例案を議会に上程致します。非常勤の特別職については、執行部で検討し上程致します。

問 報酬の改正についての見解をお尋ねします。

答 瀬口総務財政課長
町長をはじめ特別職の給料は、その職責に応じて支払われるべきであると考えています。現在20%減額されている給料月額は見直す必要があると考えます。また、議員その他の非常勤の特別職の報酬は10年以上基本的な見直しをしていないので、しっかり検討していきたいと思っています。

問 見直しの時期とその条件についてお尋ねします。

答 瀬口総務財政課長
今後近隣自治体や同規模程度の自治体を参考にし、審議会の意見を聞き、早い時期に改正条例案を上程したいと思っています。見直しの条件というのは非常に難しいところですが、この課題を残したままでは将来に向けて好ましいことではないので、現町長の任期中に結論を出す事が最善であると思っています。
※給食費助成事業と高齢者買い物困難者支援事業についても質問しました。

全国町村議会議長会表彰

令和3年2月、全国町村議会議長会から住民に開かれた議会の事績を評価され、吉富町議会が表彰されました。

当議会は、毎月開催される全員協議会で議会改革、議会の活性化に取り組み、また、議会報告会・意見交換会を年1回実施し、議会広報活動などを積極的に進めています。



……………吉富町議員研修報告……………

日 時：3月23日（火）
11：00～17：00

場 所：吉富フォーユース会館2F
視聴覚室

対 象：吉富町議会議員全員

題 目：「吉富町の財政を診る」

講 師：森 裕之
（立命館大学政策科学部 教授）

目 的：自治体財政状況の分析方法を
専門家からの講習で学び、議
員力向上をはかるため。



次回予告

次の定例会の開催は、6月になります。請願、陳情等がありましたら、5月末日までに議会事務局に提出してください。 議会事務局